

第3学年1組 社会科授業案

3の1教室

授業者 峯村 静江

1 単元名 栄のお店たんてい団

2 単元の目標

- ・自分たちの生活と関係のある大型店舗や地域にあるお店の仕事や働く人びとに関心をもち、問題意識をもって進んで調べようとする。(関心・意欲・態度)
- ・お店で働く人たちは、たくさんのお客さんに来てもらうために様々な工夫と努力をしていることに気づき、そこで働く人たちの思いを考えることができる。(思考・判断)
- ・店の見学やインタビューを通して、店の良い所、働く人の様子や工夫・努力を調べ、「たんていノート」にまとめることができる。(観察・資料活用の技能・表現)
- ・自分たちの住んでいる栄校区には、いろいろな店があり、それらは自分たちの生活を支えていることがわかる。(知識・理解)

3 単元設定の理由

(1) 児童観

子どもたちは、前期の校区探検で地域の特徴をつかみ、地域にあるいろいろな店を見つけた。広い道路に沿った北山や弥生方面に大型店舗が集まっていること、特に弥生方面にあるスーパー「クックマート」が繁盛していることに興味をもった。

本単元に入る前に行ったアンケートでは、母親の買い物について行くことはあるが自分一人で買い物をしたことがない子どもが4分の1おり、買い物経験が少ないことが分かった。また、母親が買い物によく行くのは「クックマート」が一番多く、校区外の大型スーパーにも家族で出かけている。ついて行くことでスーパーの中はよく目に見ている。その一方で、南栄にある個人店「コンドーパン」に買い物に行くことはない。

そこで、9月に工場の学習として「コンドーパン」をとりあげた。工場の仕組みを調べていくうちに、古い機械を大事に使いながらも手作業での仕事が多く、買ってくれる人のことを考えて一生懸命パン作りを続けているおじさんやおばさんの温かい人柄に触れ、パンを売る店としての「コンドーパン」にも興味をもった。

見学する学習から一歩進め、買い物を体験して消費者としての立場からスーパーと個人店を比較して学習することで店の工夫をより深く考え、地域の店に愛着をもってほしいと願った。

(2) 教材観

栄校区にあるスーパー「クックマート」は常に大勢のお客がいる。駐車場も広く自転車から自動車までたくさん止まっている。客層も若い人たちから年寄りまで幅がある。歩いて行くことができる距離に住む子どもがクラスの半数近くおり、「クックマート」は生活に密着した店であるといえる。

そんなスーパーとは対照的に今では人もまばらになってしまった南栄商店街がある。その中に古くて小さいけれどもがんばっている店がある。戦前から100年続く「コンドーパン」である。パンを作る工場を併せ持ち、粉から古い機械を使って生地を作り、手作業でパン作りをしている。建物も古く駐車場もないのにお客が多い。近くに高校や大学もあるという立地条件も良いがなぜかお年寄りも多い。値段を安く抑え、愛情をもって店をきりまわしているおばさんの人柄によるところも大きい。工場の学習で子どもたちも興味をもったので、スーパー「クックマート」と比較しながら店の工夫を調べるとなる教材だと考えた。特に店も古く小さくて目立たないのに繁盛していることは子どもたちにとって不思議であり、興味をもって調べることができると期待してこの教材をとりあげた。

(3) 指導観

買い物経験の少ない子どもたちに消費者の立場で店の工夫に興味をもたせるために、「コンドーパン」の店で売っているものを実際に1人150円という金額を持たせて買い物をさせる。「家の人たちがどんな店で買い物をしているか」という思いから、1週間の買い物調べをしてランキングを作る。その結果から出てくる「クックマートにお客が多いのはなぜか。」という「なぜ」から具体的に店の工夫について調べる活動に入っていく。「なぜを解くたんてい団」という意識をもって、店の様子を調べたり人にインタビューしたりして取材して「なぜ」を解決する中で、店には客を呼び寄せるさまざまな工夫があることに気づかせていきたい。

また、家の人たちはあまり利用していないが客が多い「コンドーパン」に再び目を向けさせ、「コンドーパンの安さのひみつ」や「なぜ、お客が多いのか。」という「コンドーパンのなぜ」にも興味をもたせて調べさせる。問題意識をもって繰り返し調べさせることで、スーパーとは違う客層をもち、老人や高校生、子どもを対象とする店の工夫やお年寄りや高校生にとって温かい店を営んでいるおばさん・おじさんの生き方にも触れさせたい。そして、店の形態、規模などの違いはあるが、お客さんのためにさまざまな工夫や努力をしている姿を捉え、自分たちの生活に役立っていることを感じ取らせていきたい。

コンドーパンのパンはおいしいそう。一度買って食べたい。店で買い物をしてみたい。

コンドーパンで買い物をしよう 総合①

できたてでおいしかった。おまけしてくれたよ。お客さんがいっぱいいたね。
でも、お母さんは来たことないよ。どこで買い物をするのかな？

お家の人はどこで買い物をするか？ ②

（家中の1週間の買い物調べ・どこへ？ どうして？）（買い物調べ発表1）

買い物ランキング 1位クックマート(延べ102人)、2位アツミ (延べ34人)、3位ジャスコ (延べ31人)・・・

クックマートにお母さんがよく行ってるね。コンドーパンはあまり行かないね。

どうしてそこがいいのか？ （話し合い1）

1位（102人）	2位（34人）	3位（31人）	4位（25人）	5位（23人）	6位（15人）
クックマート	アツミ	ジャスコ	マックスバリュ	スギ薬局	100円ショップ
・品数が多い。 ・すごく安い。 ・近い。 ・見やすい ・いろいろな店がある ・駐車場が広い。	・少し高いけど新鮮。 ・まぐろの解体ショーや卵のつかみ取りをする。 ・2階がカーマなので便利	・いろいろな物をたくさん売っている。 ・駐車場が広い。 ・個人店がたくさん入っている。	・何でもそろっているから助かる。 ・24時間やっている。 ・値段が安い。 ・セルフレジ	・生活に必要なものを売っている。 ・薬の他にたくさんの商品がある。 ・ポイントがたまる と物と交換できる。ポイント6倍の日もある。	・近い。 ・100円なのにいろいろな売っている

クックマートはだんとつ一番。どうしてこんなに人気があるのかな？

ひみつを調べてみたい。 お店のひみつを調べるたんてい団だ。

なぜ クックマートはどうして人気があるのか？ ③

（見学・インタビュー1）

本当に大勢くるのか？

- ・20分で30人来た。
- ・1日4000人来る。イ
- ・肉は1日100万円位売れる。イ
- ・1日平均800万円売れる。イ
- ・土日は1000万円売れる。イ

行くのに便利なこと

- ・駐車場に車165台止められる。
- ・近くにバス停がある。
- ・駐車場がわかりやすい。

お客さんや家の人達に聞いたよ

- ・近くて安いから。
- ・ほしい物がだいたい安い。
- ・品物が多くて安いから。

（話し合い2）

【イ・・・インタビュー】

働いている人の工夫は？

- ・一つの物でも種類が多い。飲み物70種類
- ・肉は注文したサイズに切って包んでくれる。
- ・新しい機械（オートパック）
（重さを量るのと同時にラップする。）
- ・並べ方の工夫
（見やすい。選びやすい。）
- ・お客さんに喜んでほしいから
いっぱい品物を置く。イ
- ・売れて少なくなるとすぐ品物を補充する。
- ・はやりの物を入れる。イ
- ・広告を出さないのだから安くできる。イ
- ・お客さんの笑顔がうれしいから安くする。
- ・夕方値引きする。見切り品。

関心・意欲
目的にそってお店の様子を観察したり、インタビューしたりしている。
(行動・カード)

思考・判断
働く人の工夫や努力に気づくことができる。
(カード・発言)

品物を安くしたり、買う人が便利で買いやすいように工夫したりしているからお客が多いんだ。
でも、他の店より本当に安いのか？

なぜ 本当に安いのか？ ②

他の店と比べてみよう

（グループ調べ1）（話し合い1）

店	クックマート	アツミ	コンビニ	コンドーパン
1番安いサンドイッチ	185円	260円	185円	120円（昨日のもの70円）
1番安い弁当	360円	498円	398円	190円

- ・クックマートも安いけれどコンドーパンの弁当はもっと安い。アツミやコンビニよりは安い。
- ・サンドイッチもコンドーパンのほうが安い。
- ・昨日のパンは70円で売っている。すごく安い。
- ・クックマートの中にあるパン屋は60円で練乳レモンパンを売っている。このパンは安い。
- ・いろいろ安い物があるんだけど、サンドイッチや弁当はコンドーパンが安い。

どうしてこんなに安いんだろう？

なぜ コンドーパンはどうしてこんなに安いのか？ ①

(話し合い1)

安くできるわけは？

- ・コンドーパンもクックマートみたいに広告を出してないよ。
- ・工場見学したとき古い機械を使っていた。新しい機械にしないで安くパンを作ろうとしている。
- ・お弁当が安いのはどうしてだろう。
- ・お弁当が小さいから。でも、いろいろなおかずが入っているよ。おすしもあるよ。

どうしてそんなに安くするのか？

- ・安くしてたくさんの人に来てもらいたいからかな。
- ・安いけれど、古いし、お客さんはいるのかな？
- ・お客さんは1日200人と言っていた。前に買い物をしたとき大勢いたよ。高校生やお年寄りも多い。

お客が多いのはどうして？

なぜ コンドーパンは家の人は行かないけどお客が多いのはどうして？②

(見学・インタビュー 1) (話し合い1)

- おばさんたち ・出来立てがおいしいから買いにくるって。それに安いから。
- 高校生 ・学校の帰りに自転車で寄って買うのに便利。・パンが安いからおこづかいが少なくても買える。
- ・夕方になるとパンが安くなる。サンドイッチ・パン・飲み物も他の店より安い。
- ・奥に買ったものを食べれるところがある。
- お年寄り ・少しでいいから安くておいしいものがあってうれしいって。

おばさんはお客さんの喜ぶようにしているって。おばさんは工夫しているんだな。

おばさんがやさしい。笑顔がいい。

人気があるのは安いだけじゃないね。なのに、お母さんたちはどうして来ないんだろう？

なぜ コンドーパンのほうが安いのにどうしてお母さんたちはこないんだろう？②

(家の人にインタビュー) (一人調べ1)

コンドーパンのほうが安いのにどうしてお母さんたちはこないのか？(話し合い1) 本時

お母さんの思い

- ・コンドーパンは行くのに歩いていかないといけないから不便。
- ・ある場所を知らない。
- ・無理して行かなくても、他の店で買えばいい。

お母さんにとって良い店ではないから来ない。

クックマートなら

- お母さんにとっていい店はどんな店
- ・安い物が買える。・ いろいろな物が買える。
 - ・仕事帰りによるので遅くまでやっている店。
 - ・品数が多い。

- ・近くて安い。・品数が多い。
- ・いっぺんにいろいろなものがそろろう。
- ・遅くまでやっている。
- ・お客さんが喜ぶために工夫している。

クックマートはお母さんにとって良い店だね。

じゃあ、コンドーパンはつぶれちゃう？

- ・安いし、いろいろな種類のパンがある。
- ・できたてでおいしい。
- ・弁当は180円で栄養を考えてある。
- ・食べる場所もある。
- ・おばさんがやさしい。

- ・高校生は来る。安いし、帰りに自転車で寄るのに便利。
- ・昨日パンも70円ならおこづかいが少なくても買える。
- ・南栄のおばあさんも歩いてくるのに近くて安いから便利。

- ・コンドーパンは高校生やおばあさんみたいに歩いてくる人にいい店。
- ・お母さんたちにとってはスーパーが便利だからクックマートのほうが良くて、高校生や子ども、お年寄りにとってはコンドーパンみたいな店がいいんだ。
- ・お母さんたちにもコンドーパンのことをわかってもらえたら来るよ。

栄のお店のいいところをみんなに知らせよう 総合③

新聞やポスターにして 良い所をわかってもらおう。

コンドーパン

お店の工夫や良い所をみんなにわかってほしい。

クックマート

安さのひみつを知らせたい。

観察・資料活用

消費者の立場に立って観察し、値段や良さを調べることができる。

(行動・カード)

本時 2/2

知識・理解

それぞれのお店が客の生活や要望にあわせて工夫していることに気づくことができる。

(発言・カード)

5 本時の指導

(1) 目標

コンドーパンのサンドイッチや弁当の値段の安さを工場での学習を基に話し合う中で、コンドーパンのおばさんやおじさんの思いを考え、消費者のコンドーパンへの思いを調べようという意欲を持つことができる。

- (2) 準備 教師・・・本物のサンドイッチと弁当・写真、おじさん、お婆さんの写真、
児童・・・考えるぞノート、振り返りカード、

(3) 学習過程

時間	学習の流れ	*支援、留意点	◎評価															
5	コンドーパンはどうして他の店より安くしているのか？ 値段を比べてみよう 各店の一番安いサンドイッチ、弁当 <table><tr><td></td><td>クックマート</td><td>アツミ</td><td>コンビニ</td><td>コンドーパン</td></tr><tr><td>サンドイッチ</td><td>1 8 5 円</td><td>2 6 0 円</td><td>1 8 5 円</td><td>1 2 0 円</td></tr><tr><td>弁当</td><td>3 6 0 円</td><td>4 9 8 円</td><td>3 9 8 円</td><td>1 8 0 円</td></tr></table>		クックマート	アツミ	コンビニ	コンドーパン	サンドイッチ	1 8 5 円	2 6 0 円	1 8 5 円	1 2 0 円	弁当	3 6 0 円	4 9 8 円	3 9 8 円	1 8 0 円	*興味を持つため、実物のサンドイッチ・弁当を見せて考えさせる。	
		クックマート	アツミ	コンビニ	コンドーパン													
	サンドイッチ	1 8 5 円	2 6 0 円	1 8 5 円	1 2 0 円													
	弁当	3 6 0 円	4 9 8 円	3 9 8 円	1 8 0 円													
	安くできるわけを考えてみよう？ - 古い機械を使っていた。新しい機械にしないで安くパンを作ろうとしている。 - 手作業が多いので電気代が安い。 - 広告を出さないから安い。 - 働いている人が少ないから。	どんなお客さんが多いのかな？ - まわりに高校があるからお客さんは高校生が多い。 - 近くに大学もあるから大学生も多い。 - お年寄りも多い。(歩いてくる)	*コンドーパンの立地条件に気づかせるため、客層を考えさせる。															
見て思うこと - 小さい - いろいろな種類がある。 - 中身がおいしそう。 1 9 8 円と書いてあるけどどうして1 8 0 円なのかな？ 2 0 0 円あれば買うことができる。 - お年寄りが多いから喜んでもらえる。 - お年寄りの健康を考えて作ってある。 - ご飯を作るのが難しい人のために。 - お客さんに喜んでほしいから。 - よそで売るときより安くして1 8 0 円。		*お婆さんの思いに気づかせるため、弁当や写真を見せて考えさせる。																
どうして安くしているのか？ - 安くしてお客さんにたくさん来てほしいから。 - 高校生・中学生、子どもが多い。こづかいが少ない人にも買える値段にしている。 - お年寄りが多い。お金が少なくて買えるように。 - お客さんの笑顔を見たいから。 こんなに安くして大丈夫かな？ お婆さんの愛情がこもっている。 お婆さんの気持ちを聞きたいな。 1 日におばあさんは何人来るんだろう？ - 高校生はいつ買いにくるのかな？																		
4 0	今日の学習でわかったことやコンドーパンで調べたいことをカードに書きましょう。																	
4 5	- お客さんに喜んでもらうように、愛情をこめて作って安くしているんだな。 - 高校生がコンドーパンのことをどう思っているか聞いてみたい。		◎値段を安くしたり、栄養を考えて作ったりするお婆さんの思いに気づき、コンドーパンの良さを調べたいという気持ちをもつことができる。 (発言・カード)															

評価

- A 基準 コンドーパンのサンドイッチや弁当の安いわけを客層やお婆さんの客に対する思いを考慮して考えた発言や記入がある。
- B 基準 コンドーパンのサンドイッチや弁当の安いわけについて客層を考慮して考えた発言や記入がある。

5 本時の指導

(1) 目標

母親の気持ちを考えてスーパーとコンドーパンを比較して話し合う中で、それぞれの店がお客に対して喜んでもらえる工夫をしていることを理解することができる。

(2) 準備 教師・・・写真、顔写真（コンドーパン、おばさん、クックマート、店長）

児童・・・ たんていノート、振り返りカード、

(3) 学習過程

時間	学習の流れ	*支援、留意点	◎評価
5	なぜ コンドーパンのほうが安いのにどうしてお母さんたちは買いにこないのか？ ・ クックマートに比べて遠いから。 ・ 駐車場もなくて行くのに不便。 ・ よく知らない店だから。 ・ お母さんはいろいろな物を一度に買いたいのにコンドーパンはパンや弁当しかないから不便。 お母さんにとってはいい店ではない。 お母さんにとっていい店はどんな店？ ・ 安い物が多い店。 ・ 近くて便利な店 ・ 品数が多い店 ・ 仕事の帰りによりたいから遅くまでやっている店。 ・ 新鮮な物が多い店。 クックマートはお母さんにとっていい店だね。 お母さんたちが来ないコンドーパンはつぶれるんじゃないか？ つぶれる ・ お母さんも来ない。 ・ 南栄まで遠い。 ・ あまり知られてない。 ・ 駐車場もない。 つぶれない ・ 安いから高校生が買いにくる。 ・ 高校に近いから帰りによる。 ・ 栄に住むお年寄りはお弁当が安いし、栄養を考えて作ってあるから買いに来る。 ・ 安いし、いろいろな種類のパンがある。 ・ できたてでおいしいから買う人はいる。 ・ おばさんがお客のために工夫してるから。 ・ 高校生にとっては買いやすい。すごく安いし、奥で食べられるいい店。 ・ 歩いてくるおばあさんはつぶれると困る。安くて栄養も考えてある弁当 ・ 高校生やお年寄りなどの歩いてくる人には買いやすい良い店だね。 ・ お母さんもいいことをわかって買いに来てほしい。 ・ 両方とも安くするために工夫している。 ・ どちらもお客さんの喜ぶことを考えている。 ・ お客は違うけど、お客さんにとって良い店。 今日の学習で分かったこと考えたことを振り返ろう。 ・ お母さんのいい店とは違うけど、コンドーパンは歩いてくる人たちにいい店。 ・ どちらもお客さんのために工夫している。他の店もそうかな。	*お母さんにとってどんな店がよいかを考えさせるためにコンドーパンにこないわけをクックマートと比較させて考えさせる。 *考えがまとまらないK等には良さを思い出させるために掲示物を参考にさせる。 *コンドーパンの良さを引き出すために揺さぶりをかけ、自分や他のお客さんにとって良いところを深く考えさせる。	
40			◎それぞれの店がお客さんのことを考えて、それぞれ工夫していることに気付くことができる。(発言・ふりかえりカード)

(4) 評価

A 基準 母親の気持ちを考えて2つの店を比較し、それぞれの店がお客さんの生活や要望に合わせて工夫していることに気付いた発言や記入がある。

B 基準 母親の気持ちを考えて2つの店を比較し、それぞれの店はお客さんに合わせた工夫があることに気付いた発言や記入がある。